

一様化・全体化ではなく、多様化社会やコモンズ形成に重要な役割をはたす「インターメディエーター」。さまざまな次元で異なる領域や枠組みを媒介し、対話と協働をうながすモノやヒト。「あいだ」から両側を活かし、新たな均衡、需要、未来を創り出す存在です。鳥居坂・国際文化会館にて、第4回フォーラムを開催します。

2020. 10. 24 [土]

Intermediator Forum 2020

Welcome to IMF

●ビジネスを含め、およそ人間の共同社会は「関係の網の目」の中で成立しています。とりわけ、人間・機械・自然の協働は、人類共通の重要課題です。

●だからこそ、その「あいだ」に立って、破壊され、毀損され、失われたリンクの数かずを修復、再生、再創造するモノやヒトが必要です。こうした「あいだの知」を担う媒介役を「**インターメディエーター (intermediator)**」といいます。誰かの上か前に立とうとする“強いリーダー”ばかりを探し求める人にとっては、じつに見えにくいタイプの存在です。

●しかし新たな需要が生まれ、社会や歴史が動き出す時、互いの違いを十分認めながら「対話と協働」を促進する人がおり、ここから領域と領域を媒介する領域も、それまでにない変化と均衡も生まれてきました。明日のworldmakingにとって、ますます大事な働きです。

●当日は、キノート、プラクティス、ダイアログを通じて、「インターメディエーター」というこれからの役割と、目下かれらが創っている新しい現実をご案内します。そこはビジネスとパブリックとコモンが重なり合う、新たな生の領域です。人々の生活の質を改善すると共に、より望ましいBusiness, Society, Planetづくりをめざす方々にご参加いただきたいと思っています。

設楽 剛 (Tsuyoshi Shidara, Ph.D.)

設楽剛事務所 代表, 慶應義塾大学 博士 [政策・メディア]

Schedule

2020. 10. 24

13:00 開場

13:30 オープニング

13:35 - 14:20 Keynote Speech

インターメディエーターの条件

— 学習・実践・責任 —

■ 設楽 剛

14:20 - 14:35 Group Dialogue 1 (参加者間)

14:40 - 14:55 Practice 1

「ポスト・コロナ社会とスマートオフィス革命」

■ 星野 晃一郎

14:55 - 15:10 Practice 2

「福祉とビジネスの新展開

— ‘Selling’ から ‘Marketing’ へ —

■ 北川 雄史

15:10 - 15:25 Practice 3

「相互にエンパワーしあうデジタル・メディア環境

— ‘とどけるプロジェクト’ を事例として —

■ 鈴木 悠平

15:35 - 16:05 Group Dialogue 2 (登壇者間)

16:05 - 16:50 Dialogue & Polyphony

参加者(会場・リモート)・登壇者を交えた

集団対話とまとめ(多声的に)

Intermediators (Speakers of the Day)

星野 晃一郎 | Koichiro HOSHINO | 

株式会社ダンクソフト 代表取締役 C.E.O. デジタルアーキテクト。ペーパーレス、テレワークの先駆者。近年はスマートオフィス構想によるふるさと雇用、脱東京一極集中を推進。東京ニュービジネス協議会 経営者コネクト委員会 副委員長ほか。経済産業省、厚生労働省、総務省等より受賞多数。

北川 雄史 | Yuji KITAGAWA | 

社会福祉法人いぶき福祉会 専務理事。大日本印刷(株)から入職。従来の福祉の枠を超え、地域に新たなモノとコンテキストを創り出す一方、医療機関等と連携し、最重度の障害ある人やいのちの問題に向きあう。売込みから注文生産への転換、資金調達では数値目標型からの転換など新方式を推進。

鈴木 悠平 | Yuhei SUZUKI | 

株式会社「閒(あわい)」代表取締役。NPO 法人 soar 理事。文筆家。事業と執筆・編集を通じ、一人ひとりが〈わたし〉の物語を紡いでいくなかで回復していくプロセス、〈わたし〉と〈あなた〉の物語が響き合うなかで、新たな希望が見出されるプロセスの探求、伴走、創出をこころみている。

Polyphonizer

設楽 剛 | Tsuyoshi SHIDARA, Ph.D. |

設楽剛事務所 代表、慶應義塾大学 博士 [政策・メディア]、革新型経営者のアドバイザー。対話的に世界構想を描くナラティブ・アプローチを重視。生命論マーケティングをはじめ、新たなビジネス・パラダイムの導入・形成に取り組む。

Intermediator Forum 2020